

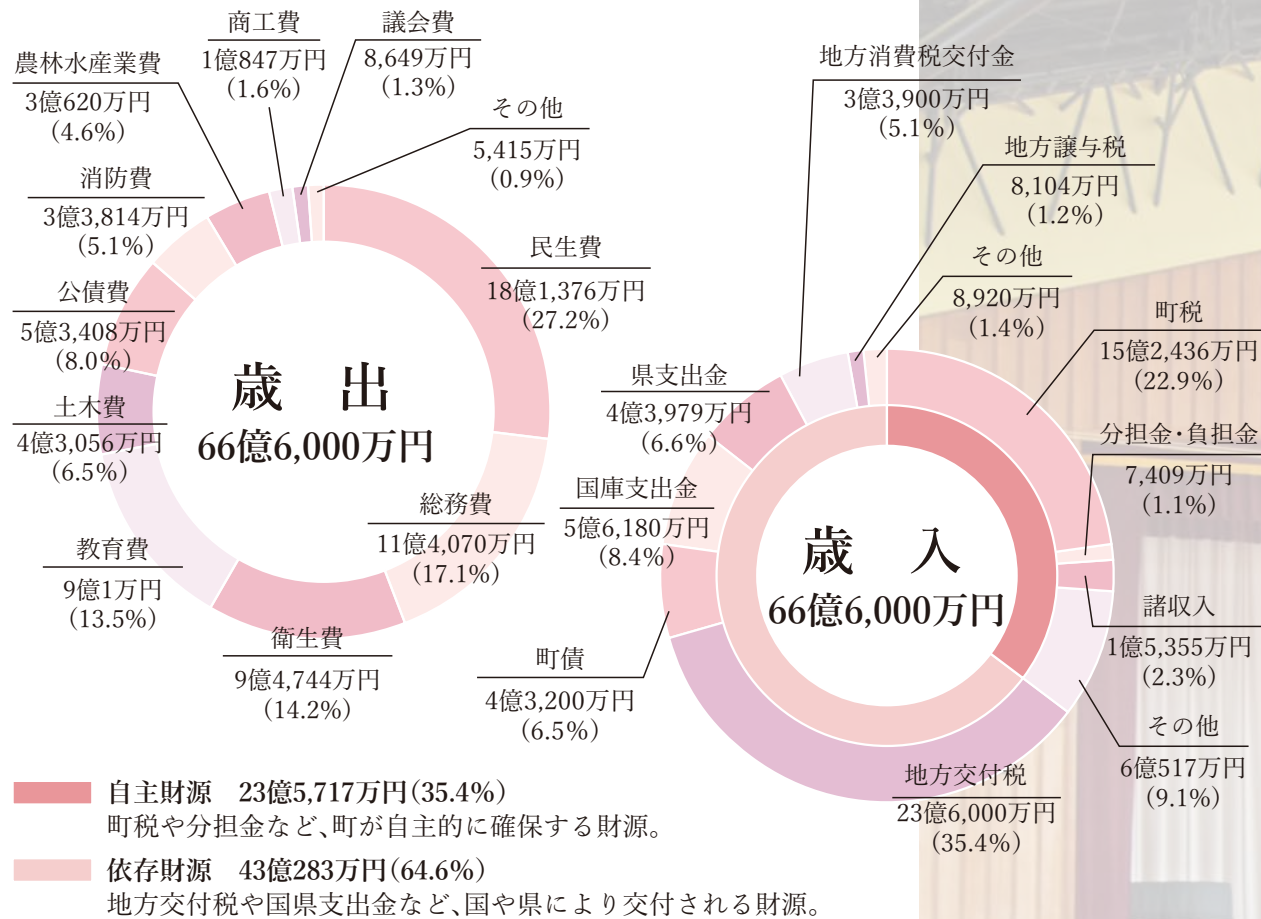
令和7年度 まちの予算

事業の選択と集中 「限られた財源」を「効果的な事業」へ活用

一般会計予算

地方債は前年度より6,600万円減少

66億6,000万円



会計名		予算額	増減額	増減率
特別会計	国民健康保険	16億3,133万円	－956万円	－0.6%
	後期高齢者医療	2億2,520万円	＋813万円	＋3.7%
	食肉センター	1億6,231万円	＋1,932万円	＋13.5%
	訪問看護ステーション	3,557万円	＋177万円	＋5.2%
	介護保険	15億5,468万円	＋2,082万円	＋1.4%
企業会計	水道事業	6億4,454万円	＋3,544万円	＋5.8%
	病院事業	13億3,870万円	＋3,326万円	＋2.5%

“子どもたちを熱中症のリスクから守る事業”
小・中・こども園の運動施設等への空調整備を進める

令和7年度の一般会計予算は、前年度より1億6,300万円(2.5%)増加し、66億6,000万円となりました。新規事業では、「子ども達を熱中症のリスクから守る事業」として、小、中学校の体育館や、こども園のなかよしルームなどの運動施設について空調整備を進めていきます。

また、新たな移住定住支援として、住宅取得条件により最大100万円を交付する「住宅取得補助金」を設置します。

また、前年度に引き続き、出産・小中学校入学祝金の給付、0歳児から高校生までの医療費助成、給食費の無償化などの事業も継続し、安心して子育てができるまちづくりを進めていきます。

総務課企画財政係 ☎86-6084

用語解説

■歳出

民生費 高齢者や障害者、子育て支援などの社会福祉にかかるお金

衛生費 ごみ処理や水道、病院、検診など保健衛生や健康増進などにかかるお金

総務費 人事管理、財産管理、地域振興、税務事務などにかかるお金

公債費 国や金融機関から借り入れたお金の返済にかかるお金

■歳入

地方交付税 国税の一部を国が一定基準により交付するお金

国庫支出金 町が行う特定の事務事業に対して国から交付されるお金

県支出金 町が行う特定の事務事業に対して県から交付されるお金

町債 町が必要な財源を調達するために借り入れるお金

注目の事業

●学校運動施設空調等整備事業 8,502万円

「子どもたちを熱中症のリスクから守る事業」として、小学校体育館、中学校武道場、こども園なかよしルームについて、空調設備の新設・更新を実施します。

加えて、中学校体育館については、空調対策も含めた老朽化対策としての工事設計業務を実施します。

●住宅取得補助金 2,000万円

町独自の移住定住支援として補助金を新設します。住宅の取得条件により最大100万円を交付するもので、少子化対策の強化や地域経済の活性化を図ります。補助制度の詳細については、決まり次第、広報などでお知らせします。

●役場庁舎空調設備更新事業 1億5,686万円

設備の老朽化や省エネルギー対策として、役場庁舎の空調設備を更新し、役場利用者や防災拠点としての利用環境を向上します。

●役場庁舎・公民館LED化事業 2,782万円

省エネルギー対策として、役場庁舎および公民館の照明設備をLED化し、利用環境の向上を図ります。

●公民館・図書館開館時間延長事業 1,095万円

利用者の利便性の向上のため、公民館の平日における夜間開放の日数充実や図書館の平日における開館時間を夜間まで延長いたします。

●町制施行70周年記念事業 925万円

令和7年は町制施行70周年の節目となります。式典関係やドローンを用いた記念イベントなど、町民の皆さまとともに70年の節目をお祝いできる記念事業を展開します。

●デジタル推進事業 9,409万円

庁内業務プロセスの見直しによる業務効率化、ネットワーク機器の更新、スマホ教室の実施、キャッシュレス決済など、デジタル化の推進により業務の効率化や負担軽減、窓口サービスの向上を図ります。